

老健

2015.04  
静岡県老人保健施設協会機関誌  
ROUKEN SHIZUOKA

第19号

# しずおか

★ 浜名湖弁天島

TOPIC 1

介護報酬改定の概要とQ&A

TOPIC 2

EPAに基づく外国人  
介護福祉士インタビュー

平成26年度 職員研修発表会報告

部会報告 看護・介護部会／リハビリ部会／  
通所リハビリ部会／支援相談員部会／栄養部会

平成26年度 事業報告  
県内介護老人保健施設紹介



## ご挨拶

静岡県老人保健施設協会  
会長 猿原 孝行

日頃より老人保健事業にご理解、ご尽力を頂きこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。平成26年12月31日で前会長がお辞めになり、平成27年1月1日より会長を務めることとなりました。会長になり未だわずか数か月でございますがよろしくお願いいたします。任期は前会長が残された期間です、その期間で積み残された約束事に目鼻をつけるつもりです。

積み残されている大きな事業として、静岡県に地震、津波等の大災害が発生したとを想定し、昨年3月17日に静岡県と静岡県老人保健施設協会が「災害時における老人保健施設サービス継続のための連携等に関する協定書」を締結したことです。任期中に会員各位の意見を拝聴しながら会員施設の質の向上に資する具体策を構築してまいります。

具体的には全老健との連携を基に、会員施設を利用している利用者の安全確保、職員の安全確保は当然のこととして、会員施設間での連携等多岐にわたる内容が含まれます。さらに近隣住民への支援のあり方も検討し、それぞれの市や町との連携も組み入れ、任期中にともかく骨格は作り上げておき

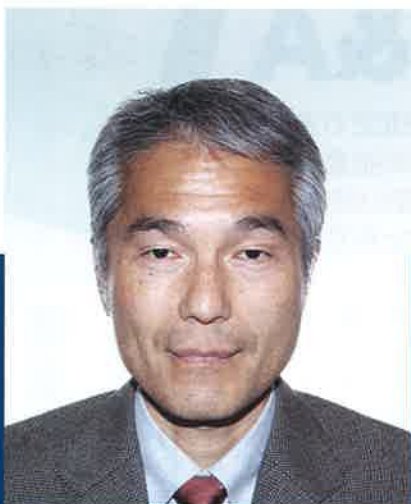
たいと考えています。

さて2025年までわずか10年になりました。今後、国、地方も超高齢社会の完成を目指し「地域包括ケアシステム」構築へ向けて歩を進めることになると思います。その理念は「出来る限り住み慣れた地域で、最後まで尊厳を持って自分らしい生活を送りながら老いていただく」ことでまさしく老健の理念と一致します。

そのためには介護、医療、住まい、生活支援、介護予防が一体的に提供できる地域作りが必要で社会全体が大きな変革期を迎えています。しかし心配する必要はありません。理由は介護老人保健施設は5つの役割と機能を併せ持っていることから、地域包括ケアシステムの中でも要の役割を担う存在となり大いに活躍できる時が来るからです。

静岡県老人保健施設協会は今後も職員教育、職員研修等を通して職員のスキルを高め、地域連携を深め会員皆様にとりよりよい情報を提供してゆく所存です。ご協力の程よろしく願います。





## ご挨拶

静岡県健康福祉部福祉長寿局  
福祉指導課長 高橋 邦典

日頃、貴会および貴会会員の皆様には、本県の高齢者保健福祉の推進に御尽力をいただき、厚くお礼申し上げます。

高齢化は静岡県においても急速に進行しており、平成26年4月1日現在の高齢化率は25.9%に達するとともに、ひとり暮らし高齢者世帯がここ10年間で約1.9倍に、認知症高齢者の数も平成27年には16.1万人になると推計されています。

このような中、国においては2025年に向けて、介護・医療・予防・住まい・生活支援を包括的に提供する「地域包括ケアシステム」の構築を実現するため、昨年6月に「医療介護総合確保推進法」を公布しました。さらに、平成27年度の介護報酬改定では、中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の強化、介護人材確保対策の推進、効率的なサービス提供体制の構築を目指すこととしております。

特に老健施設においては、基本報酬額は社会情勢などを勘案し減額とする一方で、在宅復帰に係る加算の増額や、併設する訪問サービスによる在宅生活の支援に関して看護職員の従事要件を緩和するなど、在宅支援を強化することとしております。

「できる限り住み慣れた地域で、最期まで尊厳をもって自分らしい生活を送りながら老いていただく」ことが、地域包括ケアシステム構築の理念であります。在宅復帰支援機能と在宅療養支援機能の両者を併せ持つ介護老人保健施設は、地域包括ケアシステムの要の役割を果たされることを期待しています。

県との関係では、貴協会と「災害における老人保健施設サービス継続のための連携等に関する協定」を締結させていただくとともに、本年3月には災害後も意識した事業継続計画（BCP）に移行するための事業者向け支援ツールを提供させていただきました。今後も、具体的な取り組みの強化を連携して進めていきたいと考えております。

結びといたしまして、貴会および貴会会員の皆様におかれましては、介護老人保健施設の理念と「5つの役割と機能」を踏まえ、高齢者の尊厳を守り、在宅生活を支える地域の拠点として、ますます御活躍いただきますようお願い申し上げます。

2015  
年度

# 介護報酬改定 概要とQ&A



2015年度介護報酬改定の内容が決定されました。

今回の改定は、中重度・認知症高齢者への対応や介護人材確保対策の推進を柱に、地域包括ケアシステムの実現に向けた内容となりました。  
ここでは見直しの概要とQ&Aをまとめています。

## 2015年度改定の 基本的な考え方

今回の改定は、介護保険制度創設から3年ごとに行われる定期的なものとしては5回目の改定※で、医療介護総合確保推進法に基づく制度改正の流れを受けたもの。厚労省の「平成27年度介護報酬改定の概要（案 骨子版）」には、「地域包括ケアシステムの実現に向け、介護を必要とする高齢者の増加に伴い、在宅サービス、施設サービス等の増加に必要な経費を確保することがまず掲げられ、次の3項目を基本的な視点として各サービスの報酬について改定したとある。

※このほかに平成17年10月改定（食費・居住費の導入）、平成26年度の消費税8%への引き上げ時の改定があった。

- ① 中重度の要介護者や認知症高齢者への対応の更なる強化
- ② 介護人材確保対策の推進
- ③ サービス評価の適正化と効率的なサービス提供体制の構築

## 今回のポイント

今回の改定の趣旨は、介護保険制度の持続可能性という視点とともに、質の高い介護サービスの安定的な供給とそれを支える介護人材の確保、医療と介護の連携機

能分担、更なる効果的・効率的なサービス提供を推進し、「住み慣れた地域で自分らしい生活を続けられるようにする」という地域包括ケアシステムの構築に向けた着実な対応を求めることだと言える。

### (1) 介護職員処遇改善加算の拡大

介護職員処遇改善加算については、介護職員の処遇改善が後退しないようこれまでの加算の仕組みは維持しつつ、更なる資質向上の取り組み、雇用管理の改善、労働環境の改善の取り組みを進める事業所を対象とし、更なる上乗せ評価を行うための区分を創設した。

改定前

介護職員処遇改善加算(I)  
介護職員処遇改善加算(II)  
介護職員処遇改善加算(III)

新

介護職員処遇改善加算(I) **新設**  
介護職員処遇改善加算(II)  
介護職員処遇改善加算(III)  
介護職員処遇改善加算(IV)

〈サービス別加算率〉介護職員処遇改善加算

	加算(I)	加算(II)
(介護予防)通所リハビリテーション	3.4%	1.9%
(介護予防)短期入所療養介護(老健)	2.7%	1.5%
介護老人保健施設	2.7%	1.5%

※(III)は(II)の90%、(IV)は(II)の80%を算定。 ※算定要件等はご確認ください。

### (2) サービス提供体制強化加算の拡大

介護福祉士については、継続的に専門性を高めることを前提とし、介護職の中核的な役割を担う存在として位置付ける方向性が示されていることを踏まえ、介護福祉士の配置がより一層促進されるよう、サービス提供体制強化加算の要件については、新たに介護福祉士の配置割合がより高い状況を評価するための区分を創設した。また、処遇改善に向けた取り組みを二層推進する観点から、処遇改善加算と同様に、サービス提供体制強化加算については、区分支給限度基準額の算定に含めないこととした。

〈サービス別加算要件および単位数〉

介護福祉士割合5割以上の場合

●介護老人保健施設(短期入所療養介護(老健、病院、診療所、認知症病棟含む))

改定前

(I) 介護福祉士5割以上：  
12単位/日

新

(I)イ 介護福祉士6割以上：  
18単位/日  
(I)ロ 介護福祉士5割以上：  
12単位/日

介護福祉士割合4割以上の場合

●通所リハビリテーション

改定前

(I) 介護福祉士4割以上：  
12単位/回

新

(I)イ 介護福祉士5割以上：  
18単位/回  
(I)ロ 介護福祉士4割以上：  
12単位/回

### (3) その他

「地域区分」についても見直しされた。  
↓詳細はご確認ください。

# 施設サービス(介護保健施設サービス費)

今回の改定で、老健施設においては在宅復帰支援機能を重視する見直しが行われた。マイナス改定を受け基本報酬が引き下げられるが、在宅強化型の引き下げ幅は小さくなっている。

## ○介護保健施設サービス費(I)

在宅復帰支援機能を更に高めるため、リハビリテーション専門職の配置等を踏まえ、在宅強化型基本施設サービス費および在宅復帰・在宅療養支援機能加算について重点的に評価した。

### ■介護保健施設サービス費(iii)〈通常型(多床室)〉

改定前	新
要介護1 792単位/日	768単位/日(−24単位)
要介護2 841単位/日	816単位/日(−25単位)
要介護3 904単位/日	877単位/日(−27単位)
要介護4 957単位/日	928単位/日(−29単位)
要介護5 1,011単位/日	981単位/日(−30単位)

※介護職員処遇改善加算の加算率 加算(I):2.7% 加算(II):1.5% 注:加算(I)は新規に設定されたもの、加算(II)は改定前の加算(I)。

### ■介護保健施設サービス費(iv)〈在宅強化型(多床室)〉

改定前	新
要介護1 825単位/日	812単位/日(−13単位)
要介護2 900単位/日	886単位/日(−14単位)
要介護3 963単位/日	948単位/日(−15単位)
要介護4 1,020単位/日	1,004単位/日(−16単位)
要介護5 1,076単位/日	1,059単位/日(−17単位)

## ○介護老人保健施設短期入所療養介護費(I)

介護保健施設サービス費等の見直しに伴い、下のとおり、基本報酬の見直しがされた。

### ■介護老人保健施設短期入所療養介護費(iii)〈通常型(多床室)〉

改定前	新
要介護1 831単位/日	823単位/日(−8単位)
要介護2 879単位/日	871単位/日(−8単位)
要介護3 942単位/日	932単位/日(−10単位)
要介護4 996単位/日	983単位/日(−13単位)
要介護5 1,049単位/日	1,036単位/日(−13単位)

### ■介護老人保健施設短期入所療養介護費(iv)〈在宅強化型(多床室)〉

改定前	新
要介護1 864単位/日	867単位/日(+3単位)
要介護2 938単位/日	941単位/日(+3単位)
要介護3 1,002単位/日	1,003単位/日(+1単位)
要介護4 1,058単位/日	1,059単位/日(+1単位)
要介護5 1,114単位/日	1,114単位/日(±0単位)

## ○介護老人保健施設介護予防短期入所療養介護費(I)

介護老人保健施設における短期入所療養介護において、算定率の高いリハビリテーション機能強化加算を基本サービス費に包括化した。また、当該加算の要件のうち、個別リハビリテーション計画の策定については、個別リハビリテーション実施加算の要件に位置づける。

### ■介護老人保健施設介護予防短期入所療養介護費(III)〈通常型(多床室)〉

改定前	新
要介護1 616単位/日	608単位/日(−8単位)
要介護2 770単位/日	762単位/日(−8単位)

※算定要件等(個別リハビリテーション実施加算の要件)はご確認ください。

### ■リハビリテーション機能強化加算

改定前	新
30	(−30単位) 基本サービス費に包括化

# 施設サービス(加算)

## (1)在宅復帰・在宅療養支援機能加算

改定前	新
21単位/日	27単位/日

※算定要件等はこれまで通り。

## (2)施設および在宅の双方にわたる切れ目ない支援

入所前後訪問指導加算については、退所後の生活を支援するため以下の要件を満たす場合、新たに評価を行う。

●本人および家族の意向を踏まえ、生活機能の具体的な改善目標を含めた施設および在宅の双方にわたる切れ目ない支援計画を策定していること

●支援計画策定に当たって、多職種が参加するカンファレンスを行っていること

改定前	新
入所前後訪問指導加算 460単位/回	入所前後訪問指導加算(I) 450単位/回 入所前後訪問指導加算(II) 480単位/回

※算定要件等はご確認ください。

## (3)介護保険施設等入所者の口腔・栄養管理

### ○経口維持加算の充実

経口維持加算については、摂食・嚥下障害を有する入所者や食事摂取に関する認

知機能の低下が著しい入所者の経口維持支援を充実させる観点から、多職種による食事の観察(ミールラウンド)や会議等の取り組みのフロセスおよび咀嚼能力等の口腔機能を含む摂食嚥下機能を踏まえた経口維持支援を充実させた。

### ○経口移行加算の要件を追加

経口維持加算については、経管栄養により食事を摂取している入所者の摂食・嚥下機能を踏まえた経口移行支援を充実させた。

改定前	新
経口移行加算 28単位/日	28単位/日

※算定要件等(変更点のみ)

○経口移行計画に従い、医師の指示を受けた管理栄養士または栄養士による栄養管理および言語聴覚士または看護職員による支援が行われた場合、1日につき算定。  
○栄養マネジメント加算を算定していない場合は算定しない。

### ○療養食加算の見直し

療養食加算については、入所者の摂食・嚥下機能面の取り組みを充実させる観点から、経口移行加算または経口維持加算の併算定を可能にするともに、評価を見直した。

改定前	新
療養食加算 23単位/日	18単位/日

※算定要件等(変更点のみ)

○経口移行加算または経口維持加算との併算定が可能。

改定前	新
経口維持加算(I) 28単位/日 経口維持加算(II) 5単位/日	400単位/月 100単位/月

※算定要件等はご確認ください。



#### (4)その他

#### ○介護保険施設等における基準費用額の見直し

多床室における基準費用額および負担限度額については、直近の家計調査における光熱水費の額が現行の基準費用額を上回っていることを踏まえ、必要な見直しを行った。(短期入所生活介護、短期入所療養介護においても同様。)

↓改定後の基準費用額と負担限度額についてはご確認ください。

#### ○看護・介護職員に係る専従常勤要件の緩和

介護老人保健施設の看護師、准看護師および介護職員は原則として当該施設の職務に専ら従事する常勤職員でなければならぬこととされているが、訪問サービス等の併設により退所者の在宅生活を含めて支援するため、介護老人保健施設の看護・介護職員が当該施設に併設される介護サービス事業所の職務に従事する場合については、当該施設の看護・介護職員の一部に非常勤職員を充てることのできる旨を明確化した。  
※算定要件等はご確認ください。

## 通所リハビリテーション

今回の通所リハビリテーションに関する改定は、活動と参加に焦点を当てたリハビリテーションの推進という基本的な考え方

のもと、「心身機能」、「活動」、「参加」の要素にバランスよく働きかける効果的なリハビリテーションの提供を推進するため、基本理念を明確化するとともに、「活動」と「参加」に焦点を当てた新たな報酬体系の導入や質の高いリハビリテーションの着実な提供を促すためのリハビリテーションマネジメントの充実を図るものとなった。

#### ○通常規模型通所リハビリテーション費

(所要時間6時間以上8時間未満の場合)

改定前	
要介護1	677単位/日
要介護2	829単位/日
要介護3	979単位/日
要介護4	1,132単位/日
要介護5	1,283単位/日
新	
要介護1	726単位/日
要介護2	875単位/日
要介護3	1,022単位/日
要介護4	1,173単位/日
要介護5	1,321単位/日

※処遇改善加算の新しい加算率  
加算(I):3.4% 加算(II):1.9%

#### ○介護予防通所リハビリテーション費

改定前	
要支援1	2,433単位/月
要支援2	4,870単位/月
新	
要支援1	1,812単位/月(-621)
要支援2	3,715単位/月(-1,155)

#### ○基本報酬の見直しと個別リハビリテーション実施加算の包括化

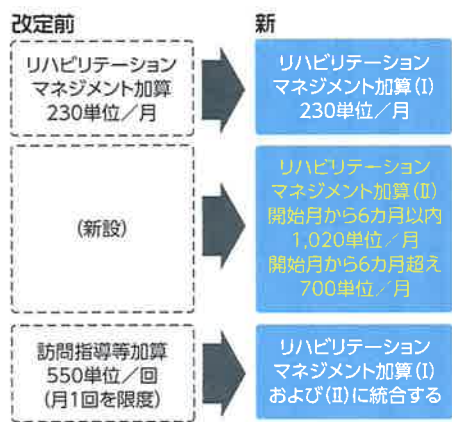
長期間継続して実施される個別リハビリテーションの評価の部の基本報酬への包括

化も含め、基本報酬を左のように見直しした。



#### ○リハビリテーションマネジメントの強化

適宜適切でより効果の高いリハビリテーションを実現するために、リハビリテーション計画書(様式)の充実や計画の策定と活用等のプロセス管理の充実、介護支援専門員や他のサービス事業所を交えた「リハビリテーション会議」の実施と情報共有の仕組みの充実を評価する。また、訪問指導等加算は、リハビリテーションマネジメントのプロセスとして一体的に評価する。



#### ○短期集中リハビリテーション実施加算と個別リハビリテーション実施加算の見直し

退院・退所後間もない者に対する身体機能の回復を目的とした短期集中リハビリテーション実施加算と身体機能の回復を目的とした個別リハビリテーション実施加算を統合し、短期集中個別リハビリテーション実施加算として見直しした。

機能の回復を目的とした短期集中リハビリテーション実施加算と身体機能の回復を目的とした個別リハビリテーション実施加算を統合し、短期集中個別リハビリテーション実施加算として見直しした。

改定前	
退院・退所または認定日から1カ月以内:120単位/日	
退院・退所または認定日から1カ月超3カ月以内:60単位/日	
個別リハビリテーション実施加算:80単位/回	
新	
退院・退所または認定日から3カ月以内 110単位/日	

※算定要件等(変更点のみ)  
○個別にリハビリテーションを実施すること。  
○認知症短期集中リハビリテーション実施加算または生活行為向上リハビリテーション実施加算を算定している場合は、算定しない。  
○通所リハビリテーション費におけるリハビリテーションマネジメント加算(I)または(II)を算定していること。

#### ○認知症短期集中リハビリテーションの充実

認知症高齢者には個別のリハビリテーションよりも状況が理解されやすい集団活動や何をするのかイメージされやすい活動や参加へのアプローチが導入しやすいため、認知症の状態に合わせた効果的な方法や介入頻度時間を選択できる新たな報酬体系を追加した。

改定前	
退院・退所日または通所開始日から3カ月以内 240単位/日	
(新設)	
新	
認知症短期集中個別リハビリテーション実施加算(I) 退院・退所日または通所開始日から3カ月以内 240単位/日	
認知症短期集中個別リハビリテーション実施加算(II) 退院・退所日の翌日から3カ月以内 1920単位/日	

※算定要件等はご確認ください。

○活動と参加に焦点を  
当てた新たな評価体  
系の導入

ADL・IADL、社会  
参加などの生活行為の向  
上に焦点を当てた新たな  
生活行為向上リハビリテ  
ーションとして、居宅など  
の実際の生活場面におけ  
る具体的な指導などにお  
いて、訪問と通所を組み合  
わせることが可能となる  
ような新たな報酬体系を  
導入した。

#### 生活行為向上リハビリテーション実施加算(新設)

開始月から3カ月以内の期間に行われた場合………2,000単位/月  
開始月から3カ月超6カ月以内の期間に行われた場合……1,000単位/月

※算定要件等はご確認ください。

○生活行為向上リハビリテーション実

施加算の実施後に通所リハビリテ  
ーションを継続した場合の減算(新設)

生活行為向上リハビリテーションの提供  
終了後の翌月から6カ月間に限り一日につ  
き所定単位数の100分の15に相当する単  
位数を所定単位数から減算する。  
※算定要件等はご確認ください。

○社会参加を維持できるサービス等へ  
移行する体制の評価

通所リハビリテーションの利用により  
ADL・IADLが向上し、社会参加を維持  
できる他のサービス等に移行できるなど、  
質の高い通所リハビリテーションを提供す

する事業所の体制を評価する。  
社会参加支援加算(新規)↓12単位/日  
※算定要件等はご確認ください。

○重度者対応機能の評価

中重度要介護者を積極的に受け入れ、在  
宅生活の継続に資するサービスを提供す  
るため、看護職員または介護職員を指定基  
準よりも常勤換算方法で1以上加配して  
いる事業所について、加算として評価する。  
中重度者ケア体制加算(新規)↓20単位/日  
※算定要件等はご確認ください。

○重度療養管理加算の拡大

重度療養管理加算については、要件を見  
直し、加算の対象者を拡大した。  
重度療養管理加算↓算定要件の見直し  
※算定要件等(変更点のみ)  
○対象者を要介護3まで拡大する。

## 通所リハビリ テーションに関する Q&A

厚生労働省発表の  
平成27年度  
介護報酬改定に  
関するQ&Aより、  
一部抜粋してご紹介します。

※介護保険最新情報 Vol.454 より

○人員の配置

Q1 医師の勤務時間の取扱いについて、  
併設の通所リハビリテーション事業所等の

リハビリテーション会議に参加している時  
間や、リハビリテーションマネジメント加算(Ⅱ)を取得している場合であつて、医師が通  
所リハビリテーション計画等について本人  
又は家族に対する説明等に要する時間につ  
いては、病院、診療所及び介護老人保健施設  
の医師の人員基準の算定外となるのか。

A 人員基準の算定に含めることとする。

Q2 生活機能向上連携加算で通所リハ  
ビリテーションの専門職が利用者の居宅を  
訪問する際、サービス提供責任者が同行し  
た場合とあるが、この際の通所リハビリテ  
ーションの専門職は通所リハビリテーショ  
ンでの勤務時間、専従要件外となるのか。

A 通所リハビリテーションの理学療法士、  
作業療法士、言語聴覚士が訪問した時間は、  
勤務時間に含まれるが、従業者の員数には  
含めない。

○リハビリテーション計画

Q3 通所リハビリテーション計画に、目  
的、内容、頻度等を記載することが要件で  
あるが、利用者のサービス内容によっては、  
恒常的に屋外でのサービス提供時間が屋  
内でのサービス提供時間を上回ることが  
あつてもよい。

A 通所リハビリテーション計画に基づき、  
利用者のサービス内容によっては、必要に  
応じて屋外でのサービス提供時間が屋内で

のサービス提供時間を上回ることがあると  
考えている。

○リハビリテーション会議

Q4 通所リハビリテーションの提供時間  
中にリハビリテーション会議を開催する場  
合、当該会議に要する時間は人員基準の算  
定に含めてよい。また、リハビリテーショ  
ン会議を事業所以外の場所で開催する場  
合も人員基準の算定に含めてよい。

A 通所リハビリテーションの提供時間中  
に事業所内でリハビリテーション会議を開  
催する場合は、人員基準の算定に含めるこ  
とができる。リハビリテーション会議の実  
施場所が事業所外の場合は、提供時間帯を  
通じて専ら当該通所リハビリテーションの  
提供に当たる従業者が確保されている、又  
は、専らリハビリテーションの提供に当た  
る理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が  
1以上確保され、従業者以外の人員がリハ  
ビリテーション会議に参加する場合は含め  
なくてよい。

○短期集中個別リハビリテーション実  
施加算

Q5 1月に算定できる上限回数はあるか。  
A 短期集中個別リハビリテーション実施  
加算の上限回数は設定していない。

EPAに基づく  
外国人介護福祉士  
インタビュー来日から5年。候補生から介護福祉士へ  
県内初受け入れの二人の今をレポート

2009年、経済連携協定（EPA）に基づき、介護福祉士候補生として5人のフィリピン人を受け入れた西山病院を訪ねました。

試験合格から2年経ち現在も施設で活躍する二人と、受け入れたスタッフにお話を伺いました。

**来日当初は受け入れ側も  
手さぐりの状態だった**

西山病院グループが初めて候補生を受け入れたのは2009年のこと。きっかけは同じ県西部の聖隷福祉事業団で受け入れるという動きから。今後必ず直面するであろう人手不足を考えて受け入れを決めたという。「初めの二年はまだ国の体制も追いつかず、私たち施設側も誰が担当するのか、どうやって日本語を習得させるのか、試験勉強の方法はどうするのかなど苦労しました」と振り返る人事部長長の金谷さん。現在は県が国から補助を受けて独自に教科書を作成したり、受け入れ施設の交流会を開いて指導方法を発表するなど、静岡県によるバックアップは非常に助かるという。

EPAにより来日できるのは自国での経験や学業の成績、面接などを経て選ばれた優秀な人のみ。1期生は300人の募集に対して8000人の応募があったという狭き門だ。

業務内容は日本人の同僚とまったく変わらないという。

「私は子どものころからテレビアニメやドラマなどを通じて日本に興味をもっていました。そしてその夢がかなって…。日本の専門学校に通うわけですから、まず日本語の授業や教科書が理解できるのか、日本人の友人になじめるのか……。来日するまではやはり不安でしたね」（ジョイさん）

たことは？

「勉強を進める中で特に難しく感じたのは、フィリピンと日本で福祉にまつわる社会の仕組みが大きく違うことです」（ジョイさん）

**ともに乗り越えた  
受験までの苦労**

東京で6カ月間の日本語研修と介護導入研修を受けた後、2年間専門学校に通いながら介護福祉士の資格取得を目指す就労コースを選択したジョイさんと、同じく研修を受けた後、3年間病院で働きながら資格取得を目指す就労コースを選択したジョアンさんに話を聞いた。仕事内容はおむつ替えや食事・お風呂の介助、部屋の掃除、口腔ケアなど。二人を含め、ほかのEPAメンバーも

「私は大学を卒業してしばらく経っていました。テレビのニュースでEPAのことを知り、これは日本で仕事をするチャンスだと思いました。海外で仕事に就くことにあこがれていましたから」（ジョアンさん）

「勉強を進める中で特に難しく感じたのは、フィリピンと日本で福祉にまつわる社会の仕組みが大きく違うことです」（ジョイさん）

日本で就労する大きなチャンスと胸を躍らせる方、介護福祉士の国家試験に不合格ならば帰国となる厳しい条件。二人が感じた大変だった

「私の場合はこちら（西山病院）で働きながらでしたから。1日働いてから家に帰り、1時間くらい仮眠をとってテキストを開いたり、早く起きて勉強したり。業務と日本語、試験の勉強とを両立させるのはやはり大変でした。体力的にも疲れて帰ってきたから毎日眠気との戦い。休みの日にも勉強しますね。丸2年経った頃、二気に疲れが出てしまい、リフレッシュのために1カ月くらい勉強は休みにしたこともありました。それでもここでは業務時間内にも自己学習の時間を設けてくれたりして、本当にありがたかったです」（ジョアンさん）



ベッドから車いすへ、患者さんの移動を介助するファリダさん。些細なことでも患者さんが何をしてほしいのかを一生懸命に聞き出し、その要望に応えていた。



患者さんのおしゃべりに笑顔で耳を傾けるジョアンさん。はじめは方言がわからず苦労したという。





受け入れ側の上司は彼女たちの宿題をみたり、簡単な問題を出したりして学習をサポート。ここでは候補生の受け入れ病棟をあえて分け、マンツーマンで指導者が対応している。施設のサポートや同僚の励ましで何とか受験までがんばれたという二人。「合格がわかったときにはみんな涙が出るほど大喜びしましたね。我が子が

受験に合格したときと同じくらいうれしかった」と総介護長の桐林さん。

「3年間育てて試験に合格した後、ここで働くのか帰国するのか、それはあくまで本人の意志ですから。少しでもここに

## 二人は資格取得後もここでの就労を選択

で使えばいいという考えでは絶対にうまくいかない。特に介護は人間を相手にする仕事ですから、施設側もスタッフに配慮しなければいけません。気を付けたのは受け入れた候補生をみな平等に扱うこと。休みはもちろん勤務時間中の自己学習時間も平等にすることを彼女たちから強く要望されました(桐林さん)

そんな上司や同僚のこと、仕事のことについて、二人はどのように感じているのだろうか。

「みんなとにかくやさしいですよ。何でも助けてくれます。もう『うちの家族』って感じで何でも相談していますね。今では『もっと自信持ってやればいいんだよ』って上司にも言ってもらえてうれしかったです(ジョイさん)

「ここではスタッフも患者さんもみんなやさしい声をかけてくれますね。体力的にきつい仕事なので、腰が痛かったりして大変だなと思うことはありますけど、休みには仲間とカラオケに行ったりリフレッシュしたり、楽しみたいです(ジョアンさん)

二人にとって仕事のやりがいを感じるときは、

「患者さんからの『ありがとう』の言葉がいつも胸に響きます。『今

日はジョイがいるし安心だな』『ジョイがいてくれると元氣も出るよ』なんて同僚から言われるのもうれし。患者さんと同僚も、私の国籍に関係なく、患者さんに対してどんなケアをしているかを見て正しく評価してくれることが一番の励みです(ジョイさん)

「患者さんのスマイル! 疲れていても患者さんがやさしくほほ笑んでくれると、ほっと心が癒やされてまた元気が湧きますね(ジョアンさん)

## ともに明るく前向き、仕事に対する意欲も旺盛

「彼女たちは一切愚痴を言わないです。一生懸命な勉強ぶりや真面目な働きぶりはほかの職員たちにも大いに刺激になっています」と桐林さんは語る。

二人に将来の夢をたずねると「先のこととは正直まだわからない。とにかくここですること、を精いっぱいがんばるだけ。後悔しないように、その時その時を一生懸命にやりきることを重ねていけたらと思っています。フィリピンでの看護の資格をもっている、いずれ日本でも看護師の資格を取得できたら、という目標

はありますよ(ジョイさん)

「私は……いつもその時々でいろいろ夢を思い描くタイプ。この前はいつか自分のお店、『コーヒーショップをオープンしたい!』なんて思っていました(笑)。そこにいろんな人が集まってきたておいしいコーヒーを楽しんでもらう場所になったらなあ、なんて(ジョアンさん)

COLUMN  
コラム

## EPA外国人 看護師・介護福祉士 受け入れとは?

日本とインドネシア、フィリピン、ベトナムの間で締結された経済連携協定(EPA)に基づき、それぞれの国から看護師・介護福祉士の候補者の受け入れを開始。インドネシアからの受け入れは平成20年度、フィリピンからは平成21年度、ベトナムからは平成26年度から行っている。

国が初めてEPAにより東南アジア出身の看護師・介護福祉士の受け入れを始めてから7年。今では国や県の支援体制も整えられ、今後はますます各施設の受け入れ増加が見込まれている。せつかく合格しても介護現場を離れて帰国を選ぶ人もいなど、外国人介護士の就労の難しさが問われている中、西山病院の事例は今後の受け入れの大きなヒントになるかもしれない。



# 事業報告

## 平成26年度 静岡県老人保健施設協会

月 日	研 修 名	内 容	会 場
4月22日(火) 13:30～16:30	第1回 職員研修会 全老健共済会共同開催	ビギナー研修 新入職員から3年程度の経験がある職員 ●介護の安全基礎とリスク感性 介護安全概論、ヒューマンエラーと安全対策等 ●報告の仕方(SBAR)	もくせい会館 第一会議室
5月16日(金) 14:00～15:00	平成26年度 定期総会	平成25年度事業報告、歳入歳出報告、決算報告了承 平成26年度事業計画案、歳入、歳出予算案 災害時におけるサービス継続の為に連携他 アンケート集計	もくせい会館 富士ホール
6月12日(木) ～13日(金)	第10回 東海・北陸ブロック 老健大会	テ ー マ／～その人らしく美しく～ 演 題／117演題 18会場 記念講演／草野 仁 氏 「いつもチャレンジ精神で!」 そ の 他／ランチョンセミナー医療機器展 参 加／1,200名	アクトシティ浜松 各施設4名 参加補助
9月17日(水) 9:30～16:30	第2回 職員研修会 全国老人保健施設協会	マスター研修 中堅職員(老健勤務5年程度)	日本大学 国際関係学部 三島駅北口校舎
10月15日(水) ～17日(金)	第25回 全国老人保健施設大会 岩手	テ ー マ／「雨ニモマケズ 風ニモマケズ」 ～震災を乗り越えて めざそう 夢のある老健を～ 座長派遣、施設は自由参加	盛岡市民文化 ホール他
11月 7日(金) 10:00～16:00	第1回 職員研修発表会	講 演／ディズニーランドに学ぶ【サービス・接客】の教え方 演 題 数／10演題	もくせい会館 富士ホール
12月 4日(木) ～5日(金)	全体研修会 一泊実務者連絡会	介護報酬改定セミナー 静岡県老人保健施設協会役員の改選について	KKRホテル熱海
2月27日(金)	第1回 職員研修発表会	特別講演／鎌田 實 氏	グランシップ
①11月21日(金) ② 2月13日(金)	看護・介護部会研修会	第1回 職場内のメンタルヘルスについて理解を深める 第2回	静岡県総合福祉会館 シズウェル
①12月 1日(月) ② 3月26日(木)	リハビリ部会研修会	第1回 現在及び将来の老健におけるリハビリの在り方 第2回 地域包括ケアを見据えた地域リハビリテーション	静岡県総合福祉会館 シズウェル
①10月 8日(水) ② 2月26日(木)	通所リハビリ部会研修会	第1回 皆様から選ばれるサービスを目指して 第2回 介護サービスに関する接遇マナー研修	静岡県総合福祉会館 シズウェル
12月15日(月)	支援相談員部会研修会	第1回 受入れ基準・ベッドコントロールについて	静岡県総合福祉会館 シズウェル
11月20日(木)	栄養部会研修会	第1回 老健施設における嚥下食の考え方	静岡県総合福祉会館 シズウェル
	第1回 機関誌編集会議	「老健しずおか」東海北陸ブロック老健大会臨時号編集	
	第2回 機関誌編集会議	「老健しずおか」第19号編集	



# 平成26年度 第1回 職員研修発表会

期日／平成27年2月27日(金) 10:00～15:20

会場／グランシップ 会議ホール 風 静岡市駿河区池田79-4 TEL.054-203-5710

主催／静岡県老人保健施設協会

## ■特別講演／鎌田 實氏 (医師・作家)(大王製紙協賛)

1948年、東京都生まれ。東京医科歯科大学医学部卒業後、長野県諏訪中央病院へ赴任。30代で院長となり、潰れかけていた病院を再生させた。「健康づくり運動」「住民とともに作る医療」を実践し、脳卒中死亡率の高かった長野県は長寿日本一、医療費も安い地域となった。一方、チェルノブイリ、イラクへの医療支援にも取り組み、3.11以降は東日本大震災の被災地支援にも力を注いでいる。現在、諏訪中央病院名誉院長。



鎌田 實氏

## ■演題発表 第1部 座長／伊熊 佐和子 (入野ケアセンター総師長)

食事摂取量向上への取り組み ～おにぎりで食べられるようになったよ～	ケアセンター池田の街	介護福祉士／武 奈々美
胃ろうでも口から食べたい「在宅復帰への家族支援」	なかよし	看護師／本多 益代 ・ 管理栄養士／鈴木 小織
個々に合わせた排泄ケアを目指して	新富士ケアセンター	介護士／山岸 泰斗
介護職員のバーンアウトについて	萩の里	介護職／後藤 慎也
笑顔になれる環境作り	ヒューマンライフ富士	介護職／城間 利朗

## ■演題発表 第2部 座長／山内 悦子 (みずほケアセンター総師長)

レクリエーションの充実を試みて ～業務改善を通し、利用者様との関わりを深める～	風の杜	介護福祉士／波平 理沙
在宅介護の負担軽減 (自助努力の取り組みを行って)	まんさくの里	介護士／松原 典子
失敗から見てきた4M4E分析の活用の仕方 ～報告書だけでは終わらせない!～	入野ケアセンター	看護師／西川 小ゆり
デジタル機器を活用し業務時間の短縮を目指して	ユニケア岡部	介護福祉士／鱈 泰治
地域に眠る宝を掘り起こそう ～整髪ボランティア受け入れから学んだ事～	梅名の里	介護福祉士／林 道子



# PART 1 部会報告

平成26年度

## 看護・介護部会

テーマ『職場内のメンタルヘルスについて理解を深める』

平成26年度、第1回平成26年11月21日、第2回平成27年2月13日静岡県総合福祉会館「シズウェル」にて看護・介護部会を開催いたしました。

今回の研修は「職場内のメンタルヘルスについて理解を深める」メンタルヘルスの基



本」をテーマに介護労働安定センターの協力のもと、ふじカウセリングセンター所長の小牧栄里子先生を講師としてお招きしました。

近年メンタルヘルスと言いますと、うつ病などマスコミでも話題となっています。

実際にメンタルヘルスの問題が出てくると、どう対応して良いかわからないという声が多く聞かれました。ケアを提供する看護・介護職員にとって心身ともに健康であることが大切です。講義では問題が起きた場合、病気の理解をし、職場の仲間として助け合える環境をつくっていくことや、そつならないような環境づくり等を学びました。

第1回を管理職、第2回を中堅職員と分けて同じ内容での研修を行いました。第1回の参加は51名、第2回の参加は46名でした。

### 第1回

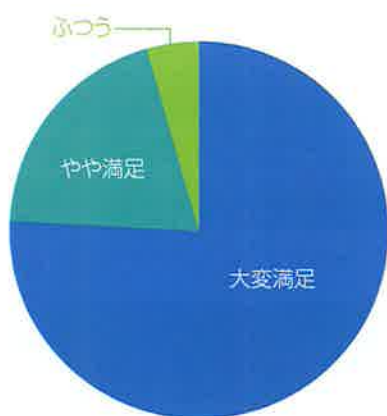
### 研修アンケート結果

■大変満足……37名  
■やや満足……10名  
■ふつう……4名  
■やや不満……0名  
■非常に不満……0名

●具体的な事例を交えた話でとてもわかりやすかった。

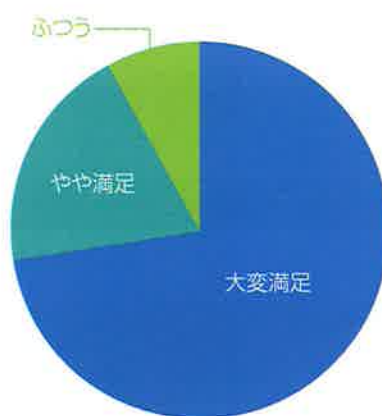
●今回のテーマは近年の職場事情に合っていたので、この続編を希望します。

●とてもわかりやすく話して



第2回 研修アンケート結果

■ 大満足 ……35名  
■ やや満足 ……9名  
■ ふつう ……2名  
■ やや不満 ……0名  
■ 非常に不満 ……0名



第1回 研修アンケート結果

■ 大満足 ……37名  
■ やや満足 ……10名  
■ ふつう ……4名  
■ やや不満 ……0名  
■ 非常に不満 ……0名



### 看護・介護部会DATA

日時／第1回  
平成26年11月21日  
第2回  
平成27年2月13日  
場所／静岡県総合福祉会館  
シズウェル  
担当／入野ケアセンター



いただき、もっといろんな話を聞きたいと思いました。

●自分のまわりにうつの方がいるので参考になった。

●セロトニンを増やしていくことを職場に帰り伝えていきたいと思います。

●職場にて今後ぜひ生かしていきます。

## 第2回

### 研修アンケート結果

■大変満足……35名

■やや満足……9名

■ふつ……2名

■やや不満……0名

■非常に不満……0名

●身近にあることなのでとても参考になった。

●2時間だけでは短いと思うが、内容が充実していてとても勉強になった。

●体験談が多く引き込まれる話で良かった。

●職場で職員のメンタルの変化に気付けるよう、今日の講

義を生かしていきたい。

●テーマが絞られていたので良かった。

●自身がメンタル不調であったため、全てが納得でした。引き続き必要な研修だと感じた。

看護介護部会では働きやすい環境づくり、技術・知識のスキルアップのための研修を今後も取り入れていきます。多くの職員の参加によって介護老人保健施設の質の向上につながるよう取り組んでまいります。



PART 2

## 部会報告

平成26年度

# リハビリ部会

テーマ『現在及び将来の老健におけるリハビリの在り方』

第1部『特色のあるリハビリメニュー紹介』 第2部『グループディスカッション』



リハビリ部会は第1回を平成26年12月1日、第2回を平成27年3月17日に開催しました。

第1回は、2部制にて開催し、38施設52名の療法士(理学療法士34名/作業療法士17名/言語聴覚士1名)に参加していただきました。

事前にアンケートで

①特色のあるリハビリメニューの紹介

②グループディスカッション

で取り上げたい項目をそれぞれ挙げていただきました。第1部では代表の3施設にリハビリメニューを紹介していただき、第2部では、昨年同様グループディスカッションを

行いました。

## 第1部『特色のあるリハビリメニュー紹介』

①あおばケアガーデン

②ケアセンターゆうゆう

③ケアセンター瀬名

の3施設に、プロジェクターを使用し、画像や動画にて紹介していただきました。

## ●あおばケアガーデンでは

施設内の畑を利用し、季節ごとの野菜を利用者と一緒に育てています。野菜の収穫後には厨房で調理をしてもらい、天ぷらなどで利用者と一緒に食しており、利用者と共有できていることが嬉しかったです。畑だけではなく、

プリンターでも立派な野菜を育てており、写真では利用者の生き生きとした笑顔が多く見られました。

## ●ケアセンターゆうゆうでは

万歩計を活用したリハビリメニューや、『リハ友メンバーズカード』というポイントカードを利用者ごとに作成し、多くの利用者が積極的に



## リハビリ部会DATA

日時/第1回  
平成26年12月1日  
第2回  
平成27年3月17日  
場所/静岡県総合福祉会館  
シズウェル  
担当/ケアセンター瀬名



参加できるリハビリメニューを導入しており、創意工夫が感じられました。

#### ● ケアセンター瀬名では

通所リハビリテーションの利用者向けに、小グループの口腔体操を積極的に実施しており、リハビリメニューごとに動画でリハビリの様子を紹介していただきました。現在、言語聴覚士が在籍していない中で、PT・OTが中心となつて利用者が楽しみながら実施できるメニューを考えているところです。

今回は3施設に代表して発表していただきましたが、今後も他施設の特色あるリハビリメニュー等の紹介の機会を設けられたらと思います。

## 第2部『グループディスカッション』

8～9名のグループに分かれ、グループごとにテーマを選択し自由にディスカッションをしていただきました。加算や在宅復帰、他職種との連携に関するテーマで意見交換しているグループが多かったようです。

同じ職種の方と意見交換する機会も決して多くない中で、同じ老健で勤務する者同士、有意義な時間だったのではないのでしょうか。

3月開催の第2回部会では講師による研修会を計画しました。今後も多くの施設の療法士に参加していただけたらと思います。



PART 3

## 部会報告

平成26年度

# 通所リハビリ部会

テーマ

第1回『皆様から選ばれるサービスを目指して』  
第2回『介護サービスに関わる接遇マナー研修』



### 第1回『皆様から選ばれるサービスを目指して』

第1回の部会では、「皆様から選ばれるサービスを目指して」をテーマに人気レク紹介や各施設の問題点をグループ討論し、事前に発表をお願いした6施設から人気レクの紹介を頂きました。会場内は紹介施設の元気なパワーに大変盛り上がりました。

### 第2回『介護サービスに関わる接遇マナー研修』

第2回の部会では、第1部講師の方による、介護サービスに関わる接遇マナー研修を行いました。マナーを

本に例え、目に見える枝や葉は、表現するテクニックのようなもの。大事なことは、目に見えない根っこにある。相手を大切に思う気持ちであることを先生より伝えられ、私たち福祉サービスに関わる職員にとって、実技を交えながらの研修はわかりやすく、良き学習の場となりました。



#### 通所リハビリ部会DATA

日時／第1回  
平成26年10月8日  
第2回  
平成27年2月26日  
場所／静岡県総合福祉会館  
シズウェル  
担当／椎路の里



第2部は、各施設から寄せられた議題をもとに、それぞれの施設から自分たちの取り組みを発表していただきました。どの施設も同じような問題を抱えているという実情の中、積極的な意見交換ができました。

説明を行いました。まだまだ不明な点が多々ある中、制度改正に向けて新たな取り組みを各施設の実情に合わせてこれから検討していくことを確認しました。

第3部として、今年実施される通所リハビリテーションの介護報酬改正について概要

年2回の開催を通じて皆様のアンケートより、それぞれの業務の取り組みについて施設情報交換や、より多くのレクリエーションを紹介して

ほしいこと等、希望する方が多くありました。こうした部会を通じて、普段とは違った見解や意見を参考にすることができ、利用者様により良いサービスを提供するための大きなヒントになったことと思います。楽しいレクの内容では、利用者様を笑顔にするようなかけ声や盛り上げ方、笑いの取り方等勉強となる部分が多くありました。レクリエーションは、「笑顔・活力」を生み出すことが重要です。どの施設もその部分において様々な工夫がされていると感じました。接遇研修で教えていただいたように、相手を大切にする気持ちを基本に、皆様に愛される通所リハビリを目指し努力していきたいと思います。

この通所リハビリ部会が、皆様の有意義な場として活用されることを願っています。



## PART 4 部会報告

平成26年度

# 支援相談員部会

テーマ

- ① 受入れ基準・ベッドコントロール  
② 在宅強化型施設・在宅復帰支援加算施設・退所  
③ 他職種との連携・家族とのかわり

平成26年12月15日、静岡県

総合社会福祉会館「シズウェル」にて平成26年度の支援相談員部会が開催されました。

参加施設43、参加人数53名の参加者で地域性等を考慮し、東部・中部・西部の近隣施設を1グループに分けグループワークを実施しました。

基本テーマとして

- ① 受入れ基準・ベッドコントロール  
② 在宅強化型施設・在宅復帰

支援加算施設 退所

- ③ 他職種との連携・家族とのかわり

等々を題材とし、日頃抱えている課題や問題について忌憚

のない意見交換を行うことができました。

主な内容として

『新規入所者の確保・受入れ基準・ベッドコントロールについて』

● 新規入所者の獲得が厳しいため、薬価に対しての検証や見直しを図り、受入れ基準を拡大せざるを得ない。

● 営業エリアを拡大し、積極的に病院や居宅へ印象に残るような営業活動を行う。

● 医療依存度の高い方が増えてきている中、薬価の問題は切実。施設により様々だが1日300円～500円程度



## 支援相談員部会DATA

日時／第1回  
平成26年12月15日  
場所／静岡県総合社会福祉会館  
シズウェル  
担当／安寧の郷



が主流である。薬価基準の高低により入所数の増減につながることもあるため運営の観点からバランスの難しさがある。

## 『在宅強化型施設・在宅復帰支援施設・看取りについて』

在宅強化型等を目指していく必要性は理解できるが、回転率と稼働率のバランスが厳しい。

● 期間限定で在宅復帰できる利用者の確保と居宅等との連携、また積極的な看取りへの取り組みと在宅復帰を両立させ入所率と在宅復帰率をコントロールする必要性があり現状的には厳しい。

この他にもまだまだ多くの意見交換がされましたが、総括として、世の中の動向や変化に応じ、手探りながらも変わらなければならない反面、



「介護老人保健施設」としての本来あるべき意味をいまい度見つめ直し、ご利用者やご家族、そして地域が何を望んでいるのかを改めて考えていく必要があるという意見が聞かれました。

今後とも「支援相談員部会」を有意義な情報・意見交換の場として開催していきます。



## PART 5 部会報告

平成26年度

# 栄養部会

テーマ『老健施設における嚥下食の考え方』

平成26年11月20日、静岡

県総合福祉会館「シズウェル」にて、41施設44名の参加をいただき栄養部会が開催されました。

老健施設における嚥下食の考え方について、株式会社フードケア様、株式会社グリーンヘルスケアサービス様より講義をしていただき、グループディスカッションでは各施設の業務、栄養ケアプランや加算について、食事形態、とりみ剤の種類やソフト食の導入について意見交換を行いました。

この栄養部会をきっかけに他施設とも交流を持ち、老健施設全体がつながりを持てれば良いと思います。

## テーマ

### 『老健施設における嚥下食の考え方』

#### ①嚥下調整食について

(株式会社フードケア様)

●嚥下調整食学会分類2013について……日本には嚥下調整食の統一基準や統一名称がない。国内の病院、施設、在宅医療、福祉関係者が共通して使用できることを目的とし、食事(嚥下調整食)および、とりみについて段階分類を示したものについて講義していただいた。

●嚥下調整食学会分類2013に該当するフードケア様の製品の紹介……参加者が補

助食品を実際に試食体験。

#### ②取り組み事例の紹介

(株式会社グリーンヘルスケアサービス様)  
写真付きで献立を紹介。

#### ③グループディスカッション

前述の講義後、A～Fの6グループで各施設の情報交換を行った結果、次の意見が出た。

#### 〈業務全体〉

●ニーズが多様化している。禁止食、嫌いなものは基本的に全て対応している。なぜ食べられないのか理由を聞き、思い込み(薬を飲んでいいるから食べられない等)している



平成26年度  
栄養部会 報告

日時／第1回

平成26年11月20日

場所／静岡県総合福祉会館

シズウェル

担当／こみに





人には説明することもある。

● 献立表作成、栄養ケアプランに時間がかかる。他、事務仕事や雑用も多い。

● 作業効率を上げるため、食札を大きくし、見やすくしている。その他、色別、両面、ラミネート加工や細かい注意事項を記載するなど、工夫している。

#### 〈経口移行加算について〉

STが必要で、飲み込みテストを行う必要があり、手間と時間がかかる。(STがいらないため、算定していない施設が多い)

#### 〈各施設の食形態種類〉

各施設の食形態について情報交換。同じ二口大、キザミといっても施設によってさらに細かく分けている所もある。栄養補助食品やとろみ剤についても様々であった。

①主食：米飯二口大おにぎり軟らかご飯お粥(三分、五分、七分、全粥)・ミキサー粥・パンパン粥・パン粥・ミキサー

②副食：普通・二口大・軟菜・細かい二口大・荒キザミ・極キザミ・ミジン食・ソフト食・ミキサー食

③他：ペースト・ムース・お茶ゼリー・コーヒー・紅茶・イオンサポート・ポカリスエット・甘い麦茶

④とろみ種類：明治トロメイク・まとめるこネオ・ハイトロミルトロメリンEX・うるりん・こトロミパーフェクト・ソフティアスパー・S・トロミナール・ゼリーパーフェクト・プリンナールかたまるこ等

⑤栄養補助食品：ブロッカ・アガロリー・エンジョイゼリー・メイバランス・ブリックゼリー・プロテイン・アイソカル

#### 〈ソフト食の導入について〉

導入を考えたいが次の事がネックになっている施設が多い。

● コスト面で難しい。  
● 手間をかけた分の効果が得られているのか疑問。

● 導入しても、キザミ食、ミキサー食は形態として残している。  
● 調理師の人数が足りない。  
● 知識不足でなかなかできない。

● STがいると他職種とも協力しやすいが、STがいらない。

● ソフト食にすると、全て食感が一緒になってしまうという意見もある。





## 新規加入施設

**スタッフ一同、  
力を合わせて  
ご支援させていただきます。**



「介護老人保健施設 きらりの森」は平成26年4月にオープンいたしました。浜松市浜北区にありますきらりタウンの一角に位置し、静かでとても過ごしやすい環境の中にございます。「通所リハビリ どうぐり」も併設し、リハビリにも力を入れております。当施設では、利用者様の尊厳を守り安全に配慮しながら、生活機能の維持・向上を目指し総合的に援助させていただいております。また、ご家族や地域の方々・関連機関と協力し、安心して自立した生活が続けられるようご支援させていただきます。まだ開設したばかりで新しい施設ではございますが、スタッフ一同、力を合わせてご支援させていただきたく思っております。



医療法人社団 友成医院

**介護老人保健施設 きらりの森**

☎ 053-589-3331 FAX 053-589-3332

〔所在地〕〒434-0046 浜松市浜北区染地台三丁目29番20号  
〔HP〕URL: <http://www.kirarinomori.com>

●開設／平成26年4月 ●入所定員／100名 ●通所定員／20名

・介護老人保健施設(100床うち認知症専門40床) ・短期入所療養介護20床(空床利用)  
・面会時間／8:30-18:00







## 新規加入施設

# 地域に密着した 優しい介護を目指して。



「老健 つきがせ」は平成26年2月1日にオープンした介護療養型老人保健施設です。当施設は、天城山のふもと、狩野川と桜並木に囲まれた自然豊かなところにあります。特徴としては、当施設と、併設する伊豆慶友病院（一般病棟・医療療養病棟）が一つの建物の中にあるところです。また、フロアに24時間看護師が勤務しておりますので、経管栄養や吸引等の方でも適切な対応ができます。明るく、楽しく、信頼される施設を目指して、地域高齢者の医療・介護の中核になりたいと思っております。



## 医療法人 全心会 伊豆慶友病院内 介護療養型老人保健施設 老健 つきがせ

☎ 0558-85-1800 FAX 0558-85-1801

[所在地] 〒410-3215 伊豆市月ヶ瀬380-2  
[HP] URL: <http://www.izukeiyu.or.jp> [E-mail] [izu@izukeiyu.or.jp](mailto:izu@izukeiyu.or.jp)

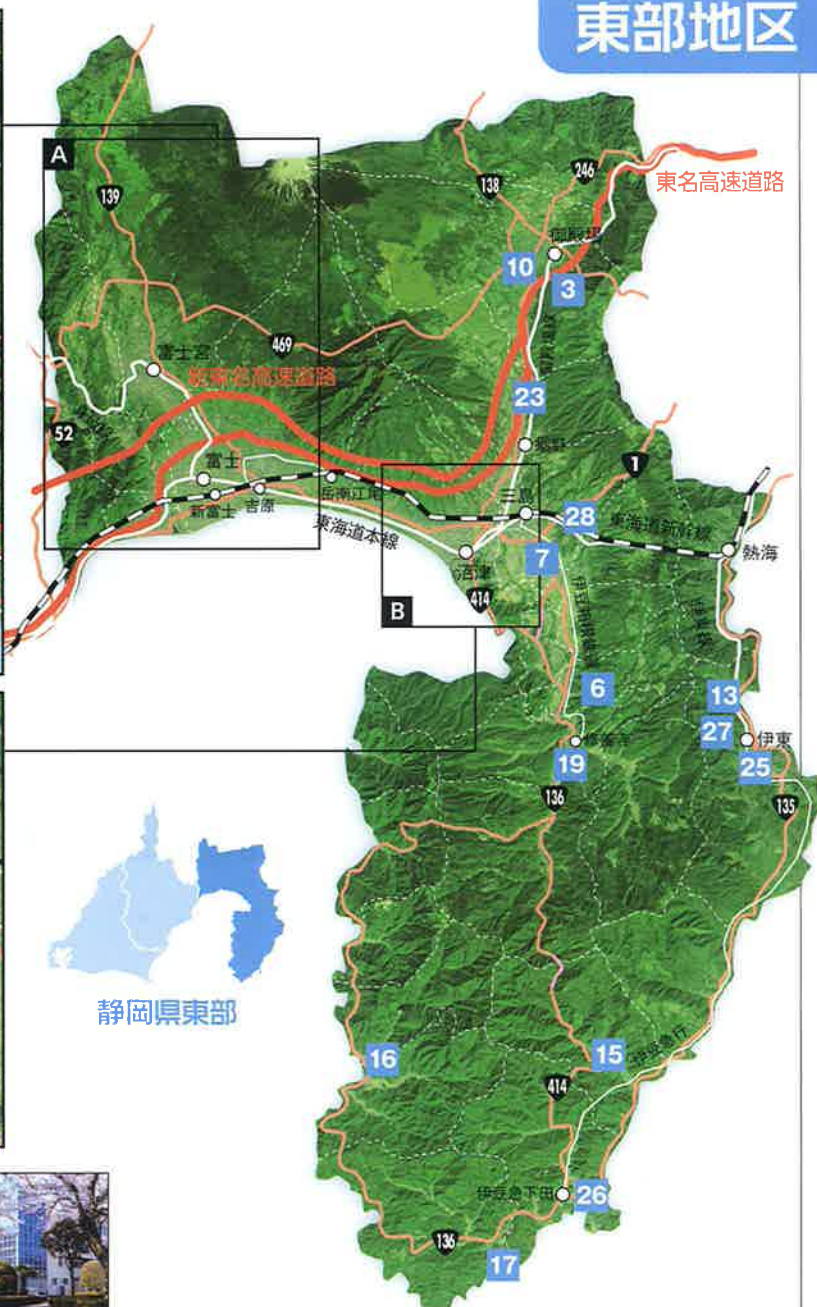
●開設/平成26年2月 ●入所定員/57名(個室1部屋)

介護療養型保健施設であり、その特徴として、既存の介護老人保健施設などでは対応することが難しい、医師による医学的管理や看護師による日常的(24時間体制)な医療処置への対応を考慮した手厚いケアが可能な新しい施設です。





# 東部地区



静岡県東部

## 5 一般財団法人富士心身リハビリテーション研究所 富士ケアセンター

☎ 0544-22-3111 ☎ 0544-22-3907

[所在地] 〒418-0035 富士宮市星山1129

●開設/平成6年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名



## 6 医療法人社団 敬寿会 安寧の郷

☎ 0558-76-8100 ☎ 0558-76-8101

[所在地] 〒410-2315 伊豆の国市田京1258-44

●開設/平成6年5月 ●入所定員/150名 ●通所定員/150名



## 7 社会福祉法人 静和会 梅名の里

☎ 055-977-8686 ☎ 055-977-8090

[所在地] 〒411-0816 三島市梅名578

●開設/平成8年8月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名



## 8 医療法人社団 聡誠会 長泉ケアセンター博寿園

☎ 055-989-1121 ☎ 055-988-6565

[所在地] 〒411-0945 駿東郡長泉町本宿418-1

●開設/平成7年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名



## 9 医療法人社団 真養会 おおひら

☎ 055-934-1165 ☎ 055-932-7934

[所在地] 〒410-0821 沼津市大平1117-1

●開設/平成7年5月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名



## 1 医療法人社団 富士恵仁会 リバブルケア

☎ 0544-54-1800 ☎ 0544-54-0522

[所在地] 〒418-0105 富士宮市原682

●開設/平成2年4月 ●入所定員/72名 ●通所定員/40名



## 2 医療法人社団 愛康会 タカネ園

☎ 055-967-8800 ☎ 055-967-3600

[所在地] 〒410-0305 沼津市鳥谷611-1

●開設/平成3年8月 ●入所定員/100名 ●通所定員/60名



## 3 医療法人社団 康生会 Kanon

☎ 0550-83-3567 ☎ 0550-82-3887

[所在地] 〒412-0043 御殿場市新橋1175-1

●開設/平成4年5月 ●入所定員/100名 ●通所定員/20名



## 4 医療法人社団 喜生会 ヒューマンライフ 富士

☎ 0545-36-0511 ☎ 0545-36-2677

[所在地] 〒417-0801 富士市大淵3901-1

●開設/平成5年7月 ●入所定員/195名 ●通所定員/60名

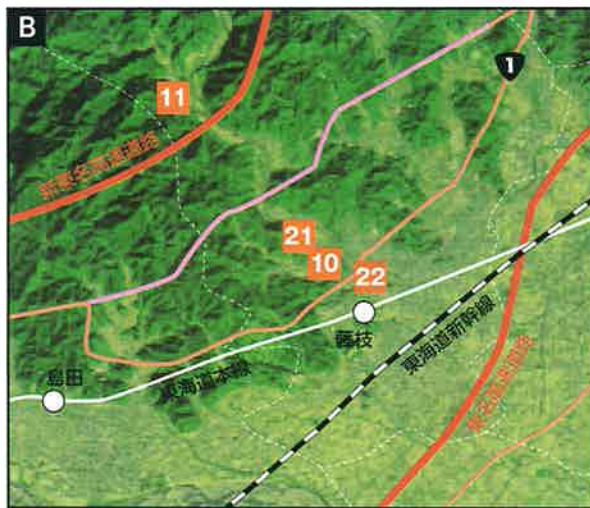




<p><b>22</b> 医療法人社団 敬寿会 <b>夢の樹の郷</b></p> <p>☎055-971-1000 📠055-971-1003</p> <p>[所在地] 〒411-0902 駿東郡清水町玉川183-1</p> <p>●開設/平成15年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 	<p><b>10</b> 医療法人社団 育虎会 <b>あすなろ</b></p> <p>☎0550-88-0007 📠0550-88-1101</p> <p>[所在地] 〒412-0045 御殿場市川島田1076-2</p> <p>●開設/平成7年5月 ●入所定員/150名 ●通所定員/150名</p> 
<p><b>23</b> 医療法人社団 榮紀会 <b>みしゅくケアセンターわか葉</b></p> <p>☎055-997-8181 📠055-997-8302</p> <p>[所在地] 〒410-1107 裾野市御宿1475</p> <p>●開設/平成15年11月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 	<p><b>11</b> 医療法人財団 百葉の会 <b>ききょうの郷</b></p> <p>☎0545-65-2000 📠0545-65-2001</p> <p>[所在地] 〒416-0946 富士市五貫島175</p> <p>●開設/平成9年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 
<p><b>24</b> 医療法人社団 富士恵仁会 <b>いかる野</b></p> <p>☎0544-54-3200 📠0544-54-3201</p> <p>[所在地] 〒418-0105 富士宮市原709</p> <p>●開設/平成18年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 	<p><b>12</b> 医療法人社団 志仁会 <b>ラ・サンテふよう</b></p> <p>☎055-989-7000 📠055-989-7005</p> <p>[所在地] 〒411-0047 三島市佐野1205-3</p> <p>●開設/平成9年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 
<p><b>25</b> 伊東市 公益社団法人 地域振興協会 <b>みはらし</b></p> <p>☎0557-37-3804 📠0557-37-6678</p> <p>[所在地] 〒414-0055 伊東市岡187</p> <p>●開設/平成18年4月 ●入所定員/125名 ●通所定員/125名</p> 	<p><b>13</b> 医療法人社団 望洋会 <b>のぞみ</b></p> <p>☎0557-48-0658 📠0557-48-0655</p> <p>[所在地] 〒414-0001 伊東市宇佐美中里2405-2</p> <p>●開設/平成11年2月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 
<p><b>26</b> 医療法人社団 辰五会 <b>ふれあいの下田</b></p> <p>☎0558-27-0700 📠0558-27-1117</p> <p>[所在地] 〒415-0013 下田市都崎32-10</p> <p>●開設/平成18年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 	<p><b>14</b> 医療法人社団 仁信会 <b>みゆきの苑</b></p> <p>☎0544-28-3900 📠0544-25-3939</p> <p>[所在地] 〒416-0005 富士宮市宮原337-4</p> <p>●開設/平成11年4月 ●入所定員/109名 ●通所定員/109名</p> 
<p><b>27</b> 医療法人 啓仁会 <b>いとうの杜</b></p> <p>☎0557-35-4165 📠0557-35-4101</p> <p>[所在地] 〒414-0002 伊東市湯川288-9</p> <p>●開設/平成18年11月 ●入所定員/137名 ●通所定員/137名</p> 	<p><b>15</b> 医療法人社団 園林会 <b>河津おもと苑</b></p> <p>☎0558-35-7770 📠0558-35-7771</p> <p>[所在地] 〒413-0502 賀茂郡河津町川津茂場1512-18</p> <p>●開設/平成11年9月 ●入所定員/50名 ●通所定員/50名</p> 
<p><b>28</b> 社団法人 全国社会保険協会連合会 独立行政法人地域医療機能推進機構 三島総合病院附属介護老人保健施設</p> <p>☎055-983-6050 📠055-983-6070</p> <p>[所在地] 〒411-0801 三島市谷田字磯久保2276</p> <p>●開設/平成13年5月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 	<p><b>16</b> 医療法人社団 健育会 <b>しおさい</b></p> <p>☎0558-52-3000 📠0558-52-5577</p> <p>[所在地] 〒410-3514 賀茂郡西伊豆町仁科243-1</p> <p>●開設/平成12年3月 ●入所定員/50名 ●通所定員/50名</p> 
<p><b>29</b> 医療法人社団 静寿会 <b>かぐや富士</b></p> <p>☎0545-32-2150 📠0545-31-1433</p> <p>[所在地] 〒417-0826 富士市中里2546-7</p> <p>●開設/平成20年10月 ●入所定員/90名 ●通所定員/90名</p> 	<p><b>17</b> 医療法人社団 静岡メディカルアライアンス <b>なぎさ園</b></p> <p>☎0558-62-6800 📠0558-62-7255</p> <p>[所在地] 〒415-0152 賀茂郡南伊豆町磯674番地</p> <p>●開設/平成13年4月 ●入所定員/80名 ●通所定員/80名</p> 
<p><b>30</b> 医療法人社団 愛康会 <b>あしたかケアセンター</b></p> <p>☎055-967-3711 📠055-967-3727</p> <p>[所在地] 〒410-0875 沼津市今沢字西畑372-5</p> <p>●開設/平成20年9月 ●入所定員/75名 ●通所定員/75名</p> 	<p><b>18</b> 医療法人社団 広見会 <b>ひろみ</b></p> <p>☎0545-21-6600 📠0545-21-1003</p> <p>[所在地] 〒417-0801 富士市大淵39-1</p> <p>●開設/平成14年4月 ●入所定員/90名 ●通所定員/90名</p> 
<p><b>31</b> 医療法人社団 喜生会 <b>新富士ケアセンター</b></p> <p>☎0545-36-2212 📠0545-36-2343</p> <p>[所在地] 〒417-0801 富士市大淵字大淵3898-1</p> <p>●開設/平成22年8月 ●入所定員/104名 ●通所定員/104名</p> 	<p><b>19</b> 日本赤十字社静岡県支部 <b>グリーنز修善寺</b></p> <p>☎0558-74-3300 📠0558-74-3302</p> <p>[所在地] 〒410-2413 伊豆市小立野100-2</p> <p>●開設/平成14年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 
<p><b>32</b> 社会福祉法人 秀生会 <b>富士中央ケアセンター</b></p> <p>☎0545-72-3800 📠0545-72-3803</p> <p>[所在地] 〒419-0201 富士市厚原372番地1</p> <p>●開設/平成25年3月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 	<p><b>20</b> 医療法人社団 勝友会 <b>サン静浦</b></p> <p>☎055-934-6000 📠055-934-8288</p> <p>[所在地] 〒410-0106 沼津市志下344-1</p> <p>●開設/平成14年2月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 
<p><b>33</b> 共立済原総合病院組合 <b>芙蓉の丘</b></p> <p>☎0545-56-2311 📠0545-56-2711</p> <p>[所在地] 〒421-3306 富士市中之郷2500-1</p> <p>●開設/平成13年6月 ●入所定員/100名 ●通所定員/60名</p> 	<p><b>21</b> 医療法人社団 愛康会 <b>椎路の里</b></p> <p>☎055-927-3900 📠055-927-3700</p> <p>[所在地] 〒410-0302 沼津市東椎路32-1</p> <p>●開設/平成15年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/100名</p> 



# 中部地区



静岡県中部

5

医療法人社団 駿甲会

## コミュニティケア高草

☎ 054-627-5588 ☎ 054-627-9988

【所在地】〒425-0005 焼津市方ノ上358-1

●開設/平成8年4月 ●入所定員/84名 ●通所定員/115名



6

医療法人社団 宏整会

## サンライズ大浜

☎ 054-282-2839 ☎ 054-281-8245

【所在地】〒422-8045 静岡市駿河区西島528

●開設/平成8年5月 ●入所定員/121名 ●通所定員/20名



7

社会福祉法人 楽寿会

## 楽寿

☎ 054-296-1112 ☎ 054-296-1313

【所在地】〒421-2115 静岡市葵区与左衛門新田98-11

●開設/平成8年10月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名



8

医療法人社団 博慈会

## こみに

☎ 054-209-7000 ☎ 054-209-7007

【所在地】〒420-0963 静岡市葵区赤松8番16

●開設/平成9年4月 ●入所定員/186名 ●通所定員/75名



1

医療法人社団 恒仁会

## ケアセンター瀬名

☎ 054-264-2221 ☎ 054-264-8100

【所在地】〒420-0903 静岡市葵区長尾39-5

●開設/平成元年6月 ●入所定員/200名 ●通所定員/70名



2

医療法人社団 清仁会

## あかつきの園

☎ 054-334-5533 ☎ 054-334-1121

【所在地】〒424-0917 静岡市清水区駒越2883-1

●開設/平成3年9月 ●入所定員/100名 ●通所定員/10名



3

医療法人社団 清秀会

## ケア・センター ひまわり

☎ 054-336-3033 ☎ 054-336-3035

【所在地】〒424-0934 静岡市清水区村松原1-2-34

●開設/平成5年9月 ●入所定員/100名 ●通所定員/20名



4

医療法人社団 綾和会

## 焼津ケアセンター

☎ 054-623-8111 ☎ 054-623-8116

【所在地】〒425-0062 焼津市中根新田1315

●開設/平成7年3月 ●入所定員/150名 ●通所定員/63名





<p><b>21</b> 医療法人社団平成会 <b>マインド</b></p> <p>☎054-643-3601 📠054-643-3602</p> <p>[所在地] 〒426-0075 藤枝市新屋487-2</p> <p>📅開設/平成15年11月 📅入所定員/150名 📅通所定員/40名</p> 	<p><b>9</b> 医療法人社団 正心会 <b>ケアセンターゆうゆう</b></p> <p>☎054-625-0321 📠054-625-0322</p> <p>[所在地] 〒425-0052 焼津市田尻4</p> <p>📅開設/平成9年4月 📅入所定員/97名 📅通所定員/100名</p> 
<p><b>22</b> 医療法人社団源和会 <b>フォレストアスタ藤枝</b></p> <p>☎054-647-3833 📠054-647-3831</p> <p>[所在地] 〒426-0033 藤枝市小石川町2-8-13</p> <p>📅開設/平成15年4月 📅入所定員/100名 📅通所定員/53名</p> 	<p><b>10</b> 医療法人社団 平成会 <b>カリタス・メンテ</b></p> <p>☎054-643-1266 📠054-643-1289</p> <p>[所在地] 〒426-8662 藤枝市水上123-1</p> <p>📅開設/平成9年5月 📅入所定員/50名 📅通所定員/20名</p> 
<p><b>23</b> 医療法人社団聖雄会 <b>かりん</b></p> <p>☎054-268-6666 📠054-268-6660</p> <p>[所在地] 〒421-0105 静岡市駿河区宇津ノ谷1番1</p> <p>📅開設/平成17年4月 📅入所定員/100名 📅通所定員/40名</p> 	<p><b>11</b> 医療法人社団 聖穂会 <b>グリーンヒルズ藤枝</b></p> <p>☎054-639-1234 📠054-639-1255</p> <p>[所在地] 〒426-0133 藤枝市宮原420-1</p> <p>📅開設/平成10年4月 📅入所定員/100名 📅通所定員/75名</p> 
<p><b>24</b> 医療法人社団 宝徳会 <b>ケアセンター池田の街</b></p> <p>☎054-267-2211 📠054-267-2700</p> <p>[所在地] 〒422-8005 静岡市駿河区池田185-1</p> <p>📅開設/平成17年4月 📅入所定員/110名 📅通所定員/40名</p> 	<p><b>12</b> 医療法人社団 共生会 <b>エコトープ</b></p> <p>☎0547-45-0111 📠0547-45-0112</p> <p>[所在地] 〒428-0007 島田市島534-1</p> <p>📅開設/平成10年10月 📅入所定員/150名 📅通所定員/40名</p> 
<p><b>25</b> 医療法人財団 百葉の会 <b>鶴舞乃城</b></p> <p>☎054-361-1234 📠054-361-0800</p> <p>[所在地] 〒424-0114 静岡市清水区庵原町3158</p> <p>📅開設/平成19年4月 📅入所定員/100名 📅通所定員/70名</p> 	<p><b>13</b> 医療法人社団 健社会 <b>アポロン</b></p> <p>☎0547-34-2000 📠0547-34-2358</p> <p>[所在地] 〒427-0047 島田市中清町1714-1</p> <p>📅開設/平成11年4月 📅入所定員/100名 📅通所定員/45名</p> 
<p><b>26</b> 医療法人 志太会 <b>ユニケア岡部</b></p> <p>☎054-667-5555 📠054-667-3623</p> <p>[所在地] 〒421-1131 藤枝市岡部町内谷1473-3</p> <p>📅開設/平成15年9月 📅入所定員/100名 📅通所定員/50名</p> 	<p><b>14</b> 医療法人社団 博恵会 <b>アリス草薺</b></p> <p>☎054-347-6511 📠054-347-6565</p> <p>[所在地] 〒424-0886 静岡市清水区草薺424-7</p> <p>📅開設/平成11年11月 📅入所定員/100名 📅通所定員/90名</p> 
<p><b>27</b> 医療法人社団アールアンドオー <b>エスコートタウン静岡</b></p> <p>☎054-267-1010 📠054-267-1060</p> <p>[所在地] 〒420-0821 静岡市葵区榑木90-1</p> <p>📅開設/平成19年9月 📅入所定員/120名 📅通所定員/80名</p> 	<p><b>15</b> 医療法人社団 秀穂会 <b>萩の里</b></p> <p>☎054-236-1155 📠054-236-1177</p> <p>[所在地] 〒422-8018 静岡市駿河区西大谷12-5</p> <p>📅開設/平成12年3月 📅入所定員/100名 📅通所定員/85名</p> 
<p><b>28</b> 医療法人財団 百葉の会 <b>星のしずく</b></p> <p>☎054-200-5555 📠054-200-5558</p> <p>[所在地] 〒420-0805 静岡市葵区城北87</p> <p>📅開設/平成24年5月 📅入所定員/100名 📅通所定員/40名</p> 	<p><b>16</b> 医療法人社団 あけぼの <b>はるかぜ</b></p> <p>☎0548-52-7771 📠0548-52-7781</p> <p>[所在地] 〒421-0514 牧之原市菅ヶ谷1240-1</p> <p>📅開設/平成12年3月 📅入所定員/80名 📅通所定員/40名</p> 
<p><b>29</b> 医療法人 杏林会 <b>リハビリパーク駿府</b></p> <p>☎054-266-3611 📠054-266-3613</p> <p>[所在地] 〒420-0873 静岡市葵区籠上8-6</p> <p>📅開設/平成24年11月 📅入所定員/100名 📅通所定員/30名</p> 	<p><b>17</b> 静岡県厚生農業協同組合連合会 <b>きよみの里</b></p> <p>☎054-369-7700 📠054-360-4100</p> <p>[所在地] 〒424-0203 静岡市清水区興津東町1829</p> <p>📅開設/平成12年6月 📅入所定員/100名 📅通所定員/55名</p> 
<p><b>30</b> 医療法人社団 健寿会 <b>もくれん</b></p> <p>☎054-366-5101 📠054-366-5102</p> <p>[所在地] 〒424-0104 静岡市清水区草ヶ谷クツソウヶ谷624番地の22</p> <p>📅開設/平成22年4月 📅入所定員/158名 📅通所定員/0名</p> 	<p><b>18</b> 医療法人社団 静寿会 <b>葵の里</b></p> <p>☎054-257-2281 📠054-268-5221</p> <p>[所在地] 〒421-0135 静岡市駿河区小坂376-1</p> <p>📅開設/平成12年9月 📅入所定員/100名 📅通所定員/40名</p> 
<p><b>31</b> 医療法人 沖繩徳洲会 <b>あじさい</b></p> <p>☎0548-23-0231 📠0548-23-0235</p> <p>[所在地] 〒421-0421 牧之原市細江3208番地1</p> <p>📅開設/平成26年4月 📅入所定員/100名 📅通所定員/20名</p> 	<p><b>19</b> 医療法人社団 松英会 <b>あみ</b></p> <p>☎054-206-1777 📠054-206-1717</p> <p>[所在地] 〒421-2109 静岡市葵区福田ヶ谷73-2</p> <p>📅開設/平成14年4月 📅入所定員/100名 📅通所定員/50名</p> 
<p><b>32</b> 医療法人沖繩徳洲会 <b>静岡徳洲苑</b></p> <p>☎054-277-3300 📠054-277-3305</p> <p>[所在地] 〒421-1221 静岡市葵区牧ヶ谷811-15</p> <p>📅開設/平成26年10月 📅入所定員/100名 📅通所定員/18名</p> 	<p><b>20</b> 医療法人社団 駿甲会 <b>コミュニティーケア吉田</b></p> <p>☎0548-34-5577 📠0548-34-5578</p> <p>[所在地] 〒421-0302 榛原郡吉田町川尻1700-1</p> <p>📅開設/平成15年3月 📅入所定員/100名 📅通所定員/50名</p> 



# 西部地区

静岡県西部



**8** 医療法人社団 白梅会  
**白梅ケアホーム**  
☎053-485-7711 📠053-485-7712  
[所在地] 〒431-1112 浜松市西区大人見町3011-1  
●開設/平成7年4月 ●入所定員/150名 ●通所定員/40名



**9** 医療法人社団 和恵会  
**入野ケアセンター**  
☎053-440-1200 📠053-440-1201  
[所在地] 〒432-8061 浜松市西区入野町6417  
●開設/平成7年10月 ●入所定員/150名 ●通所定員/80名



**10** 医療法人社団 木野記念会  
**於保老健センター**  
☎0538-58-2550 📠0538-58-2552  
[所在地] 〒437-1216 磐田市一色26  
●開設/平成8年4月 ●入所定員/80名 ●通所定員/20名



**11** 医療法人社団 川口会  
**エバーグリーン掛川**  
☎0537-21-0550 📠0537-21-0551  
[所在地] 〒436-0043 掛川市大池680  
●開設/平成8年5月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名



**12** 社会福祉法人 天竜厚生会  
**さいわい**  
☎053-583-1156 📠053-583-1258  
[所在地] 〒431-3492 浜松市天竜区瀬ヶ島221  
●開設/平成9年6月 ●入所定員/127名 ●通所定員/55名



**13** 医療法人社団 藤友五幸会  
**おおふじ五幸ホーム**  
☎0538-38-5511 📠0538-38-5656  
[所在地] 〒438-0002 磐田市大久保508-3  
●開設/平成10年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/60名



**14** 医療法人社団 愛慈会  
**さくらの苑**  
☎0538-33-3800 📠0538-33-3802  
[所在地] 〒438-0074 磐田市二之宮字仙水1162番地  
●開設/平成10年5月 ●入所定員/100名 ●通所定員/39名



**1** 医療法人社団 一穂会  
**西山ウエルケア**  
☎053-485-5500 📠053-485-6130  
[所在地] 〒432-8001 浜松市西区西山町411-2  
●開設/平成元年3月 ●入所定員/148名 ●通所定員/60名



**2** 社会福祉法人 聖隷福祉事業団  
**三方原ベテルホーム**  
☎053-436-6600 📠053-439-0055  
[所在地] 〒431-1304 浜松市北区細江町中川17421-1  
●開設/平成3年4月 ●入所定員/150名 ●通所定員/50名



**3** 医療法人社団 早友会  
**みっかび東介護老人保健施設**  
☎053-524-2000 📠053-524-1152  
[所在地] 〒431-1404 浜松市北区三ヶ日町宇志34-1  
●開設/平成4年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/30名



**4** 医療法人社団 長啓会  
**都ケアセンター**  
☎053-428-3331 📠053-428-3332  
[所在地] 〒431-2102 浜松市北区都田町7555-47  
●開設/平成5年3月 ●入所定員/405名 ●通所定員/20名



**5** 医療法人社団 恵成会  
**なかよし**  
☎0538-34-6543 📠0538-37-7498  
[所在地] 〒438-0838 磐田市小立野135-1  
●開設/平成6年3月 ●入所定員/50名 ●通所定員/40名



**6** 医療法人社団 明徳会  
**エーデルワイス**  
☎053-585-1500 📠053-585-1501  
[所在地] 〒434-0041 浜松市浜北区平口2405  
●開設/平成6年9月 ●入所定員/150名 ●通所定員/60名



**7** 医療法人社団 岡崎会  
**ハイマート有玉**  
☎053-434-7877 📠053-435-4987  
[所在地] 〒431-3122 浜松市東区有玉南町1436  
●開設/平成7年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/60名





<p><b>27</b> 医療法人社団 白梅会 <b>白梅豊岡ケアホーム</b></p> <p>☎ 0539-62-1601 📠 0539-62-1606</p> <p>【所在地】〒438-0126 磐田市下神増183-1</p> <p>●開設/平成18年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/20名</p>		<p><b>15</b> 医療法人社団 学修会 <b>神子の園</b></p> <p>☎ 0537-20-0080 📠 0537-20-0081</p> <p>【所在地】〒436-0084 掛川市逆川1100番地</p> <p>●開設/平成11年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/60名</p>	
<p><b>28</b> 医療法人社団 紅紫会 <b>ナーシングホームオンフルール</b></p> <p>☎ 0538-45-0080 📠 0538-45-0081</p> <p>【所在地】〒437-0023 袋井市高尾1439-3</p> <p>●開設/平成18年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/20名</p>		<p><b>16</b> 医療法人社団 清粋会 <b>袋井ケアセンター</b></p> <p>☎ 0538-49-4911 📠 0538-49-4912</p> <p>【所在地】〒437-0003 袋井市重間933-1</p> <p>●開設/平成11年7月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名</p>	
<p><b>29</b> 医療法人社団 藤友五幸会 <b>五洋の里</b></p> <p>☎ 0538-67-1755 📠 0538-67-1756</p> <p>【所在地】〒438-0234 磐田市掛塚3190-1</p> <p>●開設/平成18年7月 ●入所定員/90名 ●通所定員/40名</p>		<p><b>17</b> 医療法人社団 浜名会 <b>まんさくの里</b></p> <p>☎ 053-572-3911 📠 053-572-3939</p> <p>【所在地】〒431-0422 湖西市岡崎1353-1</p> <p>●開設/平成13年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名</p>	
<p><b>30</b> 医療法人社団 拓己会 <b>長鶴の郷</b></p> <p>☎ 053-423-2700 📠 053-423-2711</p> <p>【所在地】〒435-0031 浜松市東区長鶴町290</p> <p>●開設/平成19年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/45名</p>		<p><b>18</b> 御前崎市 <b>はまおか</b></p> <p>☎ 0537-86-8822 📠 0537-85-7436</p> <p>【所在地】〒437-1688 御前崎市池新田2070番地</p> <p>●開設/平成13年5月 ●入所定員/50名 ●通所定員/45名</p>	
<p><b>31</b> 医療法人社団 敬徳会 <b>あらたま</b></p> <p>☎ 053-582-3211 📠 053-582-3333</p> <p>【所在地】〒434-0004 浜松市浜北区宮口3152</p> <p>●開設/平成18年9月 ●入所定員/80名 ●通所定員/20名</p>		<p><b>19</b> 医療法人社団 藤花会 <b>花平ケアセンター</b></p> <p>☎ 053-542-4187 📠 053-542-4087</p> <p>【所在地】〒431-2211 浜松市北区引佐町花平708番地</p> <p>●開設/平成14年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名</p>	
<p><b>32</b> 医療法人社団 恵成会 <b>えいせい掛川介護老人保健施設</b></p> <p>☎ 0537-20-1611 📠 0537-29-1116</p> <p>【所在地】〒436-0342 掛川市上西郷8021</p> <p>●開設/平成19年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名</p>		<p><b>20</b> 医療法人社団 和恵会 <b>白脇ケアセンター</b></p> <p>☎ 053-444-3131 📠 053-444-3132</p> <p>【所在地】〒430-0846 浜松市南区白羽町1424番地</p> <p>●開設/平成14年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/70名</p>	
<p><b>33</b> 医療法人社団 早友会 <b>クロヤナギ介護老人保健施設</b></p> <p>☎ 053-524-1000 📠 053-524-1230</p> <p>【所在地】〒431-1404 浜松市北区三ヶ日町宇志34-1</p> <p>●開設/平成21年8月 ●入所定員/19名 ●通所定員/40名</p>		<p><b>21</b> 医療法人社団 東医会 <b>みかたはら介護老人保健施設</b></p> <p>☎ 053-438-5886 📠 053-438-5887</p> <p>【所在地】〒433-8105 浜松市北区三方原町675-6</p> <p>●開設/平成19年2月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名</p>	
<p><b>34</b> 医療法人社団 静寿会 <b>鹿島の郷</b></p> <p>☎ 053-925-5019 📠 053-925-8369</p> <p>【所在地】〒431-3312 浜松市天竜区二俣南鹿島36-1-2</p> <p>●開設/平成23年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/30名</p>		<p><b>22</b> 医療法人社団 山川会 <b>ケアセンター芳川</b></p> <p>☎ 053-426-0003 📠 053-426-0004</p> <p>【所在地】〒430-0838 浜松市南区岸野町24番地</p> <p>●開設/平成15年10月 ●入所定員/100名 ●通所定員/60名</p>	
<p><b>35</b> 医療法人社団 白梅会 <b>白梅県居ケアホーム</b></p> <p>☎ 053-458-2100 📠 053-458-2101</p> <p>【所在地】〒432-8036 浜松市中区東伊場二丁目14番35号</p> <p>●開設/平成24年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名</p>		<p><b>23</b> 医療法人社団 緑生会 <b>天王介護老人保健施設</b></p> <p>☎ 053-423-1070 📠 053-423-1072</p> <p>【所在地】〒435-0051 浜松市東区市野町2495</p> <p>●開設/平成15年8月 ●入所定員/100名 ●通所定員/40名</p>	
<p><b>36</b> 医療法人社団 光久会 <b>はるのケアセンター</b></p> <p>☎ 053-989-1500 📠 053-989-1502</p> <p>【所在地】〒437-0605 浜松市天竜区春野町炭田776-5</p> <p>●開設/平成24年4月 ●入所定員/60名 ●通所定員/30名</p>		<p><b>24</b> 医療法人社団 あおば会 <b>あおばケアガーデン</b></p> <p>☎ 0537-48-0002 📠 0537-48-0024</p> <p>【所在地】〒437-1302 掛川市大淵4345</p> <p>●開設/平成16年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/80名</p>	
<p><b>37</b> 医療法人社団 あずま会 <b>八幡の森</b></p> <p>☎ 053-476-1156 📠 053-401-0011</p> <p>【所在地】〒430-0918浜松市中区八幡町181番地</p> <p>●開設/平成24年11月 ●入所定員/100名 ●通所定員/30名</p>		<p><b>25</b> 医療法人社団 緑国会 <b>風の杜</b></p> <p>☎ 0538-85-1121 📠 0538-85-1171</p> <p>【所在地】〒437-0214 周智郡森町草ヶ谷104-1</p> <p>●開設/平成17年4月 ●入所定員/80名 ●通所定員/43名</p>	
<p><b>38</b> 医療法人社団 和恵会 <b>みずほケアセンター</b></p> <p>☎ 053-414-2220 📠 053-414-2225</p> <p>【所在地】〒433-8118 浜松市中区高丘西二丁目32番36号</p> <p>●開設/平成25年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/30名</p>		<p><b>26</b> 医療法人社団 晴和会 <b>さわだの庄</b></p> <p>☎ 0537-35-8889 📠 0537-35-8880</p> <p>【所在地】〒439-0037 菊川市西方5511番地</p> <p>●開設/平成17年4月 ●入所定員/100名 ●通所定員/70名</p>	

# 高齢者が輝く未来を お洒落に!スマートな連携!

【日程】平成27年9月2日(水)～4日(金)

【会場】パシフィコ横浜 神奈川県横浜市西区みなとみらい1-1-1

【主催】公益社団法人 全国老人保健施設協会

【大会会長】赤枝雄一 (公益社団法人 全国老人保健施設協会神奈川県支部長)



## INDEX

# 老健しずおか

静岡県老人保健施設協会機関誌 第19号

- 1 ご挨拶／静岡県老人保健施設協会 会長 猿原 孝行
- 2 ご挨拶／静岡県健康福祉部福祉長寿局 福祉指導課長 高橋 邦典

3

## TOPIC 1

# 介護報酬改定 概要とQ&A

7

## TOPIC 2

# EPAに基づく外国人 介護福祉士インタビュー

来日から5年。候補生から介護福祉士へ  
県内初受け入れの二人の今をレポート

- 9 平成26年度／事業報告
- 10 平成26年度／職員研修発表会報告

## 部会報告

- 11 看護・介護部会
- 13 リハビリ部会
- 15 通所リハビリ部会
- 17 支援相談員部会
- 19 栄養部会

21

県内介護老人保健施設紹介 ●新規加入施設 ●東部地区 ●中部地区 ●西部地区





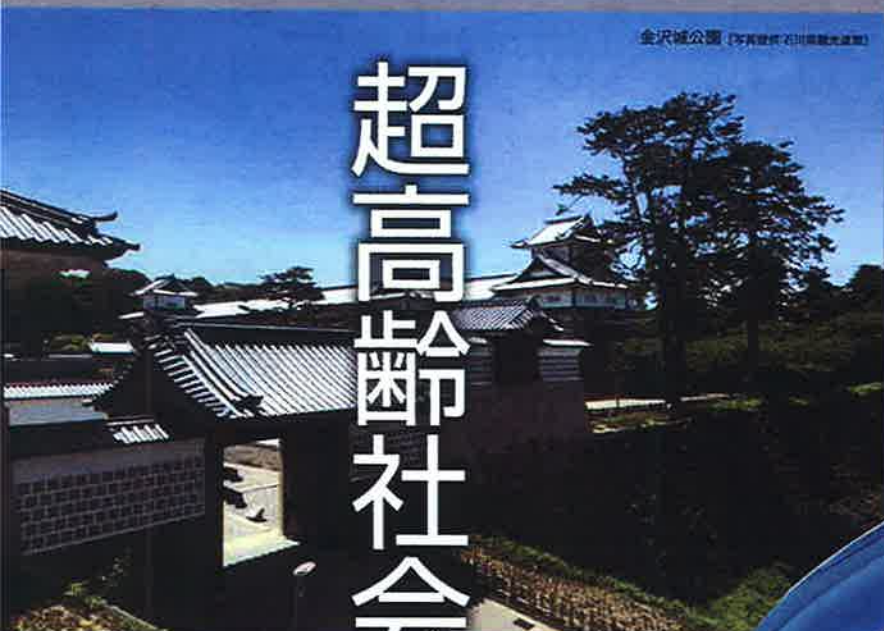


金沢21世紀美術館 (写真提供: 金沢市)



千枚田 (写真提供: 石川県観光連盟)

金沢城公園 (写真提供: 石川県観光連盟)



超高齢社会に向き合う、  
老健のこれから。

第11回 東海・北陸ブロック

# 老健大会

日時 2015年5月21日(木)22日(金)

会場 金沢市文化ホール

金沢市高岡町15-1 TEL.076-223-1221

お問合せ 石川県老人保健施設協議会事務局

金沢春日ケアセンター内  
TEL.076-262-3300 FAX.076-262-3313

<http://www.roken-i.com/> 東海北陸 老健大会 校章





# 介護老人保健施設の 理念と役割

## 〔理念〕

介護老人保健施設は、利用者の尊厳を守り、安全に配慮しながら、  
生活機能の維持・向上をめざし総合的に援助します。  
また、家族や地域の人びと・機関と協力し、安心して自立した在宅生活が続けられるよう支援します。

## 〔5つの役割と機能〕

### I 包括的ケアサービス施設

利用者の意思を尊重し、望ましい在宅または施設生活が過ごせるようチームで支援します。  
そのため、利用者に応じた目標と支援計画を立て、必要な医療、看護や介護、リハビリテーションを提供します。

### II リハビリテーション施設

体力や基本動作能力の獲得、活動や参加の促進、家庭環境の調整など生活機能向上を目的に、  
集中的な維持期リハビリテーションを行います。

### III 在宅復帰施設

脳卒中、廃用症候群、認知症等による個々の状態像に応じて、  
多職種からなるチームケアを行い、早期の在宅復帰に努めます。

### IV 在宅生活支援施設

自立した在宅生活が継続できるよう、介護予防に努め、入所や通所・訪問リハビリテーションなどの  
サービスを提供するとともに、他サービス機関と連携して総合的に支援し、家族の介護負担の軽減に努めます。

### V 地域に根ざした施設

家族や地域住民と交流し情報提供を行い、さまざまなケアの相談に対応します。  
市町村自治体や各種事業者、保健・医療・福祉機関などと連携し、地域と一体となったケアを積極的に担います。  
また、評価・情報公開を積極的に行い、サービスの向上に努めます。

**静岡県老人保健施設協会**

医療法人社団 和恵会 内

〒432-8061 静岡県浜松市西区入野町6417  
TEL.053-440-1200 FAX.053-440-1201  
<http://www.kotou-wakeikai.com/>

